

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1792300111		
法人名	(株)グッドステーション		
事業所名	ぐる一ふほうむ社の郷でらい		
所在地	能美市寺井町二31-1		
自己評価作成日	令和元年9月6日	評価結果市町村受理日	令和1年10月23日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	(有)エイ・ワイ・エイ研究所		
所在地	金沢市桂町口45番地1		
訪問調査日	令和元年9月19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ご利用様がどんな暮らしを望んでいるのかを常に意識しながら関わり、ご家族様とも相談しながら住み慣れた地域資源を活用しその人らしい生活を支援しています。そのために認知症はじめ様々な研修を行い職員のスキルアップや職員間の協力意見交換等環境づくりにも努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「住み慣れた地域の中で、穏やかで輝きのある暮らしの実現」を理念として掲げている。利用者が穏やかに生活できるよう、職員は笑顔で接することを心掛けている。身体拘束廃止(身体、薬、言葉)については、ホーム内研修を実施し職員へ周知を図っている。また外部研修の受講後にホーム内での事例に照らし合わせ検討している。職員よりグループゾーンへの対応方法や疑問をメモ形式で出し合い、ケア会議の中で利用者個々のリスク・対応策を話し合い、工夫を重ねながら身体拘束しないケアの実践に取り組んでいる。輝きのある暮らしの実現につながるよう、「本人の楽しみ」「安全な生活」「健康管理」の視点を重視した介護計画を作成し、日々のサービス実践に取り組んでいる。また、面会時に家族の具体的な意見・要望を引き出せるよう、毎月のホーム便り(写真添付、職員の個別コメント)やブログで暮らしぶりを伝えている。メールも活用し、家族と気軽な情報交換を行っている。家族の要望(本音)も大切にしており、満足度調査を継続的に実施し、サービスの改善を図っている。地域とは町内行事(総会、奉仕作業、防災訓練等)への参加、また町集会場で毎月ある「いきいきサロン」や「のみ活俱樂部」での地域住民と交流している。ボランティア(民話、アロママッサージ等)の受け入れや、秋祭り・お宮さんの清掃等を通じて、地域との繋がりを深めている。町集会場にて認知症カフェの開催(隔月)し、地域住民への啓発活動にも積極的に取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
60	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	67	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
61	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	68	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
62	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	69	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
63	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	70	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
64	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	71	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
65	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	72	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
66	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		